

ソルフェージュスクール NEWSLETTER

第19号 (2025年6月)

公益財団法人
ソルフェージュスクール
2025年6月18日発行

おさらい会

2025年3月20日(木・祝)

春と秋の年2回、日頃の練習の成果を発表する「おさらい会」。幼少の頃からピアノとヴァイオリンのレッスンを続けてきた堀山実穂さんは今回、両方の楽器の演奏を披露してくださいました。勉強のためしばらく休室する堀山さんに、おさらい会の振り返りと共にこれまで学んできた音楽への想いをお話していただきました。

♪音楽はかけがえのない存在♪

1年ぶりにおさらい会に出演しました。人前で演奏するのは久しぶりだったので少し緊張しましたが、演奏を始めると曲の世界に入り込むことができました。今回は通常よりも出演者が多かったですが、とても変化に富んだプログラムで、充実した時間を過ごすことができ、私自身学ばせていただく場面がたくさんありました。ありがとうございました。

音楽は今では私にとってかけがえのない存在です。それは約13年の間にソルフェージュスクールで学んだ音楽に対しての姿勢、知識、技術が血潮となり私の中に流れているからに他ありません。ソルフェージュスクールでは本当にたくさんの大切なことを学ばせていただきました。私は1年間休室しますが、その間も音楽には触れ続けていきたいです。そして、1年後にまたここに帰り、多くの方々と音楽を通じ交流を深めていきたいと願っています。

【堀山実穂(高3)】



↑年下の生徒さんのお手本になるような素晴らしい演奏でした。
13年間、ピアノとヴァイオリンの二刀流で頑張りました!!

～プログラム～

- | | | | |
|-------------------------|-----------------------|-------------------------|------------------|
| 1. Pf. 遠藤啓子 | だいすきなハンバーグ | 13. Pf. アメリカ民謡 | メリーさんのひつじ |
| | あさのうた | 樹原涼子 | おしゃれなおじょうさん |
| 2. Pf. ギロック | さあ、ワルツを踊ろう | 14. Pf. キャサリン・ロリン | お笑いチンパンジー |
| 3. Pf. 高山仁 | ドレミファソング | 15. Vn. バッハ | メヌエット第3番 |
| Vo. 文部省唱歌 | 春がきた | シューマン | 楽しき農夫 |
| 4. Pf. 湯山昭 | バームクーヘン | 16. Vn. リュリ | ガヴォット |
| 5. Pf. 湯山昭 | 八長のロマンス | 17. Pf. 平吉毅州 | はるかなるアフリカ |
| | ちょうちよのバレエ | 18. Pf. メトードローズ | ヴェニスへの謝肉祭 |
| 6. Vo. G. ジョルダーニ | Caro mio ben | メトードローズ | アイルランドの歌 |
| A. スカルラッティ | Gia il sole dal Gange | 19. Vo. 島崎藤村/大中寅二 | 椰子の実 |
| 7. Vo. H. アシュマン/A. メンケン | PROUD OF YOUR BOY | 20. Vn. モーツァルト | コンチェルト No. 3 1楽章 |
| 8. Pf. 内田勝人 | 連弾 小鳥たちの朝の歌 | 21. Vn. ブルッフ | コンチェルト 1楽章 |
| 村井邦彦(編曲 藤原豊) | 翼をください | 22. Cl. C. P. エマニエル・バッハ | デュオ |
| 9. Pf. クーラウ | ソナチネ No. 9 2, 3楽章 | | アダージョ エ ソステヌート |
| 10. Pf. ショパン | 黒鍵のエチュード | | アレグロ |
| 11. Vn. ヴィエニャフスキ | 創作主題と変奏曲 Op. 15 | 23. Pf. C. ドビュッシー | 亜麻色の髪の乙女 |
| 12. Rec. ホルボーン | すいかすら | 24. 若者たちのための室内楽クラス | 四季から 春 |
| スザート | ロンド・アルマンド・モール人の踊り | ヴィヴァルディ | 夏より1楽章 |

春のミュージックキャンプ

今回の「春のミュージックキャンプ」は残念ながら参加者少数でしたが、充実した内容でたっぷりとお楽しみいただきました。今回ご参加いただきお話を伺った三好様は、中世ルネサンスにお詳しく話題も豊富で、他の参加者も大変勉強になったそうです。

2025年3月29日(土)
～30日(日)

♪アンサンブルに目覚めて♪

私はこれまでピアノを孤独な世界で演奏してきていました。アンサンブルに目覚めたのは、ソルフェージュスクールに長年通っておられる友人からの誘いです。共演を重ねるうちに深みにはまり、アンサンブルが最高と思える心境になっております。今回ご縁をいただきまして初めて春のミュージックキャンプに参加しました。目白に越して以来、気になっていた素敵な建物の中には、アンサンブルにとっても適したホールがあり、音の響きを体感できる贅沢なひとときを過ごすことができました。レッスンでは的確なアドバイスを頂き曲がどんどん艶やかになっていきました。様々な年代の人が出会い、目標に向かって楽しく技術を磨くことのできる貴重な場と思います。また来年、新しい出会いも楽しみにしております。

【三好美穂】

【課題曲】

コレリ ソナタ Op. 5-4、他

春のコンサート 2025 年 4月29日(火・祝)

今年の春のコンサートもおかげさまで満員御礼の大盛況となりました。スクール講師の糸井みちよ先生のお兄様であり、お客様としてお越しくださった杉山様は、今回改めてホールの響きに感動し、温かいご感想をお寄せくださいました。

♪奏者と聴衆が一体に♪

春にふさわしい音色満載の幸せの時間でした。開会に際し吉村理事長より「この教室で音楽の基礎をソルフェージュから勉強して、いつかこの会場でこんな素敵な演奏を弾けるようになりたいと思い励んでほしい」とのお言葉がありました。3曲の演奏が各々素晴らしかったのは勿論ですが、私はこの会場の音の響きに改めて感動させられました。

この建物は理事長隆子先生の父君、建築家吉村順三氏の設計で、法の規制を熟知しクリアした名建築であることは周知のところですが、室内設計に於いても、氏の音楽（音楽設計）への感性が盛り込まれ、ホールの音色は特別です。

市中には種々の味気ない音楽ホール・スタジオ（四角四面の形状が多い）が存在しますが、このホールには奏者と聴衆が共に楽しめる一体感が味わえる力があると思います。

是非何時か、「このホールで演奏したい」「できるようになるのだ」「自分の子供が奏するのを聴きたい」と皆さん思われたことでしょう。私も次の機会にも音色を浴びに参上したいと思う。至福の午後のひと時でした。【杉山隆之】

【プログラム】

- | | |
|-------------------|-----------|
| ♪ハイドンの主題による変奏曲 | J. ブラームス |
| ♪8つの小品 Op.83より | M. ブルッフ |
| ♪弦楽五重奏曲 ハ長調 D.956 | F. シューベルト |



↑プログラム順に、2台ピアノによる「ハイドンの主題による変奏曲」(写真左)、クラリネット・ヴィオラ・ピアノのトリオから構成される「8つの小品より」(写真中央)、シューベルトの「弦楽五重奏曲」(写真右)。ホールがそれぞれの美しい音色で満たされ、杉山様が仰ってくださった通り、奏者とお客様が一体となって音楽を共に楽しめる豊かな時間となりました。これからもぜひ多くの方々にここで音楽に触れていただきたいと思います。

【今後の予定】

ソルフェージュスクール演奏会 6月22日(日)

夏季合宿 8月22日(金)～25日(月)

ソルフェージュスクールでは公式HPの他、Facebook、X、Instagram を開設しております。
詳細は右記のQRコードにてlit.link をご参照の上、ぜひフォローお願いします♪



〈編集後記〉

6月は年に一度の演奏会と、それに向けた全体練習があります。普段、曜日や時間が異なり会うことのない生徒さん同士が、一緒に集まって音楽を学ぶ貴重な時間でもあります。仲間と良い刺激を受け合い、楽しい時間を過ごしてもっともっと音楽を好きになってもらえたら嬉しいです。

〈感染症対策〉

様々な感染症が引き続き流行しています。手洗い・うがいを心がけ、体調がすぐれない時は無理せずお休みください♪